



心よりお見舞い申し上げます

能登地方の大地震の被害や過酷な避難生活の様子を見聞きする度に、東日本大震災を経験した私たちにとっても、自分ごととして大変悲痛な気持ちになります。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く日常の生活が取り戻せることを願っています。



校長講話「想いは招く」 1月9日（火）全校集会

募金活動をする生徒会

冬休み明けの全校集会で阿部校長は、「夢や目標を具体的に強く想うことが、日々の努力の原動力となる。中学生時代の志はその後の人生の土台になる。自分を見つめ、将来を深く考え、飛躍の年にしてほしい」とエールを送りました。

明けましておめでとうございます。令和6年、2024年の新春を迎えました。今年の冬休みは、大雪に見舞われることも無く、穏やかな天候の年始となりましたが、能登半島では大きな地震があり、多くの人々が犠牲になりました。発生から一週間以上経過した現在も行方が分からない方も大勢います。改めて、自然災害の恐ろしさを実感するとともに、「災害はいつやってくるかわからない」という言葉を再確認した元日でした。皆さんの住む富谷市の環境は、自然災害のリスクが比較的低いと言われていますが、油断は禁物です。想定外の事が起こるのが自然災害です。この度、被災した多くの方々に私たちは何ができるのか。そして私たち自身が自然災害にどう備えていくかを皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

さて、本日の学校集会では、「想いは招く」という言葉を紹介します。皆さんは「流れ星に3回願いをかければ、願いが叶う」という流れ星伝説を知っていますか。実は、この伝説には、昔から語られている言い伝えがあるそうです。いつも天空にいる神様は、時々下界、つまり人間の様子を気にかけているそうです。そして神様がそっと下界を覗く時に漏れる天界の光が流れ星となり、その瞬間に人間が願い事を口にすれば、その声はきっと神様に届き、願い事が叶うというように考えたそうです。夢を実現するための「願い」とは、必ず実現させるという強い意志であり、そしてそれを強く持ち続けることの大切さを示しています。つまり流れ星を見つけたその一瞬に、願う言葉が言えるぐらい強く心に思い続けることが大切であるということになります。

また、「絵に描ける将来は実現できる」という言葉もあります。絵に描けるということは、何となくぼんやりとしたものではなく、具体的に想像するということです。そしてこの具体的に想像する行為がとても重要であり、願いをできるだけ具体的にイメージすることで、夢を「見える化」することができるのです。クリアなイメージを思い続けることが、日々努力していく姿勢になり、モチベーションとなり、夢の実現に繋がるということになります。

さらに、願いを言葉にして口に出すことも重要です。「叶う」という漢字は、「口」に「十」と書きます。10回言葉にして口に出せば、願いが叶うというものではありませんが、願いを言葉にして口に出すことは、自分の想いを周りの人へ伝えること、つまり公言、宣言することになります。そこには、自分の言葉への責任が生まれ、自分自身がその言葉を繰り返し耳にすることにもなります。自分自身をしっかりコントロールできる「自立した挑戦者」になることで、目標を達成できる成功者になるのです。皆さん一人ひとりが、それぞれの2024年の目標達成に向け、参考にしてほしいと思えます。「想いは招く」です。

結びに、「一年の計は元旦にあり」一年末の学校集会でも紹介した言葉です。正式には、「一日の計は朝にあり。一年の計は元旦にあり。一生の計は少壮に在り」と言います。「一生の計は少壮にあり」とは、中学校時代に抱いた志、そして生き方が、その後の人生を大きく左右するという意味です。人間としての土台をつくる中学生時代、この3年間に自分自身を見つめ、将来について考えることが大切だということです。3年生の皆さんは卒業式までの登校日が残り41日、1・2年生の皆さんは進級までの登校日が残り51日となりました。今年も、いよいよ大詰めです。みんなで力を合わせ、さらに素晴らしい東向中を作っていきましょう。今年の干支の龍の如く、東向中生一人一人のさらなる飛躍を心から期待し、私の話を終わります。

入試シーズン到来 ー入試激励会開催ー

1月9日(火)に生徒会主催による入試激励会が行われました。

開会のあいさつで阿部校長は緊張のあまり頭が真っ白になってしまった体験談を話し、「全体に目を通してできる問題からやるなど、落ち着いて解き進めてほしい」とアドバイスしました。生徒代表の激励の言葉に加え、記念品として1,2年生から手作りのお守りが贈呈されました。

これから3年生は私立、高専、公立高校入試とハードな日程が続きますが、健康に気を付けて乗り切ってくださいと思います。



手作りのお守り

<東向中生の活躍>

○都道府県対抗駅伝競技大会に本校生徒が選出されました

1月21日(日)に広島市平和記念公園をスタート、ゴールに7区間48kmで競う、第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会に、本校から中学生区間の選手として選ばれました。



○令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 中学生の部県第1位

宮城県選挙管理委員会・宮城県明るい選挙推進協議会主催によるポスターコンクールで、本校生徒が中学生の部で第1位となり、2024年の選挙啓発カレンダーに掲載されました。校舎東階段に掲示していますので、御来校の際は是非ご覧ください。

○宮城県水泳連盟優秀選手表彰

全国中学校水泳競技大会出場等で優秀な成績を収めたとして、本校生徒が優秀選手として表彰されました。

○食育推進啓発ポスター 優秀賞 12月25日(月) 宮城県教育庁保健体育安全課

○第12回創作絵本、紙芝居・デジタル絵本コンテスト11月27日(月)東北生活文化大学高等学校
佳作 1名 努力賞 1名

○第30回RST会長杯ソフトテニス大会 女子団体 第1位 12月23日(土)利府中央公園

○宮城県中体連野球専門部選抜選手 男子1名 認定

○宮城県バスケットボール協会中央地区育成センター選抜選手 男子2名 女子2名 認定

2月・3月の予定 部活動2月・3月 終了17:30 完全下校 17:45



1/24 (水) 授業力向上研修会 研究授業1の4 2の3, 4の女子以外は給食, 帰りの会終了後下校	2/26 (月) 予餞会
1/26 (金) 冬の交流会	3/ 5 (火) 公立高校一次選抜
30 (火) 私立A日程	7 (木) 第38回卒業式
2/ 1 (木) 私立B日程	11 (月) みやぎ鎮魂の日
8 (木) 学年末考査 昼食不要	12 (火) 学年・学級懇談会(1・2年生保護者)
9 (金) 学年末考査 給食あり	14 (木) 公立高校一次選抜合格発表
20 (火) 専門委員会	22 (金) 修了式
12 (月) 高専入試	25 (月) 新入生一日入学(13:30~体育館)
	28 (木) 離任式

